夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

あす統一メーデー
一萬五千がデモ行進

第二十四回統一メーデーは明一日午前十一時から平工高グランドに常磐、古河好間労組はじめ東北電組、日教組、国鉄など四千数単産約一万五千名が参加して盛大に開催される、順序はメーデー歌合唱資格審査、大会宣言、議長団選出及挨拶、経過報告、スローガン採択、祝辞祝電発表、議事（決議文採択、メーデー宣言文採択）アカハタ合唱に続いて正午からデモ行進に移り税務署前通りから新川町にぬけ五丁目から一丁目、才槌小路、田町、駅前のコースで午後一時平駅前解散ということになつている、当日雨大の際は各単産の代表が平市労働会館に参加して気勢を挙げるが小雨模様なら決行する

メーデーの役員は二十八日の実行委員会で次の通り決定した、▼大会顧問 武藤武雄（常炭連会長）大河原一次（磐炭労委員長）▼実行委員長 松崎文吉（国鉄平支部議長）▼副実行委員長 日水、呉羽、東北電組から各一名▼司会 坂場事務局長（日鉱）▼事務局 猪狩事務局長（常炭連）▼統制委員長 菅波調査部長（炭労）▼連絡委員長 今井教宣部長（炭労）

小名濱、植田勿來町でも

第二十四回メーデーは平市を始め小名浜、植田、勿来、富岡、中村原町方部でも開かれるが、統一メーデーの立場からそれぞれの方部より代表が平市に参加する

商品の三割値下げ
メーデー實行委側で要望

第二十四回メーデー実行委員会ではあすのメーデーは労働者のお祭日というので平市内に集まる労働者は一万五千名以上に達するため平商工会議所、平市商店会連合会に当日は労働者の生活苦をたすける為に商品の一齊三割値下げを実施して呉れるよう三十日要望した

メーデー実行委員会では『もし協力しない場合は茨城、福島など四十組合二万五千名の労働者とその三倍の家族数をふくめ、重大な決意のあることを強調したい』と語っているが、これは要するに不買同盟を結ぶものとみられ注目される

メーデーに湯茶を奉仕

平市飲食店組合では五月一日メーデーを祝し平市内各飲食店で湯茶の無料奉仕を行うことになった

湯本町長選大詰へ
松本氏に悪宣傳
却って矢吹派が批判さる

湯本町長選は余すところ二日となり激しい追込戦を行っている、町内は松本か矢吹かという話題でごつたがえしているが勢力は松本氏が絶対優勢で矢吹派の悪宣伝に対し紳士的な戦を続けている、良心的な松本氏の抗戦ぶりは町民に多大な感銘を与え松本氏を落すことは町民の恥だという同情的な声が激しく高まり勤労者及び青年が猛然とけつ起街頭に進出した、第三小学校建設問題にからむ松本派に対する矢吹派の悪宣伝は逆に矢吹氏ほか二名の地元地主が同校建築の竣工入札に際し『請負は匿名で吾々に落札せよ、吾々の子弟は三小にではなく一小に入学させよ、それでなければ土地売収に捺印しない』とまで放言したという真相が明るみに出され、町民の批判を浴びひんしゅくを買っている

咲分四じゝつ

松ケ岡公園のつゝじが綻びて初めて行楽の人々の目を楽しませている、こゝ二三日来の暖かな日射しに待ちかまえていた様に赤、白、むらさき色とりどりのつゝじが一齊に咲き綻び、あでやかな姿を見せている、昨二十九日天皇誕生日の休日には既に四分咲人出もザツト二万きらびやかな装いの若い娘さんがつゝじとけんを競い美しい景観を呈した、五月三日の日曜ごろは丁度七分咲の見ごろでしようとは売店の話したがさくら祭りの不調を取り返そうとサービスに懸命だし飛行塔、電車などの子供用の設備もさくら祭りそのまゝなので家族づれの人達で次の日曜日は人出が予想されている（写真は咲き競うつゝじ）

5月のコヨミ

1日	メーデー
2日	八十八夜
3日	憲法記念日
5日	こどもの日
6日	立夏
8日	赤十字デー
10日	母の日
20日	旧灌仏
21日	小満

ブラジル提供

隊長賞を授與
犯人を協力して逮捕

平地区署では三十日好間村北好間字堂平農業鎌田久太郎さん（五七）同字椎木平農業長谷川ときさん（六三）の両名を窃盗犯人逮捕の民間協力者として野田県隊長賞並びに佐藤平地区署長賞を贈って表彰した

去る三月二十八日午後一時半ごろ好間村北好間字堂平農業安田幸助さん（六四）方の表戸を破って侵入、米、衣類など盗んで逃走しようとする箕輪村榊小屋字中根日雇猪俣次八（五三）を通行中の長谷川さんが発見し附近で野良仕事をしていた鎌田さんに連絡鎌田さんが三町ほど追跡して格斗の末取押えて北好間駐在所に突き出したもの（写真は鎌田さん―右―と長谷川さん）

凍死寸前を發見救助
内郷署で表彰

内郷地区署勤務野木勝栄巡査（三二）は三十九日午後九時五十分ごろ同町綴字一の坪三七無職芳賀健治さん（五九）が酔っぱらって同字沼尻地内の深さ三米の溝に転落凍死しようとしていたところを通行中の同字隣組世話人丸通雇員桜木弘さん（三二）平市正月町一九スピーデー商会大内弘さん（三五）の両名と協力ラシプ、ハシゴなどを部落民に借りて人命救助したことが判り斎藤署長から近く善行を表彰されることになった

役員を再選
小名専門店會

小名浜専門店会では二十八日午後一時より定期総会を同町公民館で開き、役員を次の通りいずれも再選した

▼理事長斎藤晃▼副理事長内山治徳▼常務理事藤田宏明▼理事佐藤大三郎、丹野鉄次郎、鈴木行雄、吉田基▼監事根本光雄、永木仁平、草刈乙彦

新役員決る
平三中の

平三中では去る二十八日午後一時から二十八年度第一回総会を開き新役員を次の通り決めた―

▼会長、内木宗八▼副会長、新妻正夫（新川町）山野辺響一（北白土）愛沼儼（学校長）▼監事、楢本保（正内町）小泉徳衛（上高久）

功労者11名表彰
平市で植樹祭を擧行

平市植樹祭は三十日午前十時から平市三丁目三十米道路で市関係者及び国土緑化推進委員らが出席して開きユツカ七十本の移植を行った、終って午前十一時から平市公会堂日本間で植樹、森林業に功労のあつた次の十一名の表彰式を挙行した

▼奥地造林功労者（国土緑化平市推進委員会長賞）酒井銀蔵（八幡小路）大谷要次郎（新町）▼街路樹愛護功労者 久野和平（三丁目）大塚鳳三郎（三丁目）▼植樹事業功労者（平森林組合長賞）福田庄三（中平窪）新妻利平次（下片寄）坂本一良（上荒川）▼林道開発功労者 矢吹平一（中塩）吉田甚之助（同）木田源宗（下平窪）小野久四郎（同）

PTA役員
小名濱高校

小名浜商校PTA総会はこのほど開きPTA会費の百五十円（旧百円）増額などを決めたほか役員を次の通り選任した

▼会長佐藤貞吾▼副会長門馬忠男（小名浜）有田泰二（江名）吉田勝記（泉）

クレー射撃大會を開く
三日植田で

県猟友会植田支部では来る五月三日金山常設射撃場でクレー射撃大会を開催する、多数会員の参加を希望している

縣連青役員

県連合青年会では二十九日郡山公民館に於て、二十八年度評議員総会を開き、二十二郡市団約六十名出席、青年会館資金造成等五議題を審議したが、役員選挙を行った結果、平市連及び石城郡連より左の役員が選出された

▼平市連より県連青副会長 馬目智夫 専任副議長 滝口勝久 政治副部長 伊藤武矩▼石城郡連より監事（会計監査）下山田勇

磐崎村連婦役員

磐崎村連合婦人会の総会は二十六日午後一時から役場会議室に開き役員改選を行い会長国井タミ、副会長弁成スイ、石川サダ子を選任

天氣予報

三十日

【今晩】北東の風 雨の天気

【明日】北西の風、始め曇、雨も降りますがのちには晴、海上明日午前中ぐらいまで風波高く時化ぎみなので漁船は注意を要す

祝メーデー
市内各飲食店においては『勞働祭』を祝し湯茶の無料奉仕をいたしますから遠慮なく御利用下さい
昭和二十八年三月三十日
平市飲食店組合

募集
化粧品賣場
女店員さん
高女卒、平在住者
履歴書本人持参（前提出）
面会日 五月二日午前中
壽百貨店
平市駅前

募集
（3カ月卒業）
一、看護補助婦 若干名
一、授業時間 午後五時半より十時半まで二時間
一、年令 十五才以上―四十才位まで
一、申込み 至急 ◇修了後就職難なし
平准看護婦養成所
平市南町 電三〇七

自轉車 自動車 オートバイ
一時預り
平市田町
マサゴヤ

キリン生ビール 雪印アイスクリーム の店
近日開店致します
◇女店員数名募集
マルサ
平市平和通り
電一三二一番

石城醫師會[illegible]四次定時總會
日時 昭和二十八年五月九日午後二時より
場所 平市堂根町平保健所會議室
右により石城医師会第十四次定時総会を開催致しますから御出席下さい
昭和二十八年四月二十九日
石城醫師會長 内木宗八
石城醫師會會員殿

夏の味覺
生ビール を
五月一日より發賣いたします
平市駅前（電三五八）
平華

◎安價提供 創業五十年記念!!（壱カ月間）
大型金庫・書庫・手提金庫
レジスター ボタン式五桁 鐵扉
東京、国松、橋本製作所
東北代行
萩金庫商會
平市才槌小路三五電1352番

◇電話新設◇
永らく御不自由をかけましたが今度電話を新設いたしました何卒御利用下さい
電話番號一〇三七番
募集 女店員數名 高級優遇 委細面談
バー タンゴ
平市田町

○喜多流 謡曲 仕舞 お稽古
○幸流 小鼓 稽古
毎週月 水 金
平市田町六九電一二七
白土稽古舞台

蒲焼 割烹
出前迅速
壽司の 江戸川
才槌小路電一〇三一
江戸川支店
紅小路電一四五六

御家庭円満
リス印
登録商標
保證食品
酢ノ素
發賣元
眞心の店
大沼商店
千葉 東京
2合詰
三合 25円
五合 35円

岩風呂
割烹旅館
古里
平市古かじ町五七七

バスの修學旅行が健康上悪いと中止

磐崎中學校の旅行滅茶〳〵

營業妨害だとバス會社抗議

事務手続の怠慢から出発の前日に修学旅行が取止めとなった揚句、遊覧バスの貸切予約をしたバス会社からは契約違反だとネジ込まれ父兄からは生徒たちの喜びがめちゃめちゃにこわされたと苦情を持ち込まれるなど泣き面に蜂の中学校があり、シーズンを迎えた修学旅行の前途に大きな波紋を投げている―

問題の中学校は磐崎村磐崎中学校（校長岡部政一氏）で去る二十三、四、五の三日間二泊三日の日程で日光―東京―江の島―鎌倉方面へ三年生二百二十名の修学旅行を計画し去る一月ごろ常磐交通ＫＫへ総経費二十万円で遊覧バス五台の予約申込みを済ませたが、出発前々日の二十一日県教委石城出張所（所長阿部丑亦氏）へ同村教育委員会教育長江尻融氏を通じて修学旅行許可申請書を提出したところ『生徒の健康管理上バス旅行はまずい』と断わられたので、二十二日あわてゝ生徒たちに旅行取止めを通告する一方、常磐交通ＫＫに予約解消を申入れた、常磐交通ＫＫでは『出発を明日に控えて予約解消を申入れられては困る、既に配車スケジュールを組み予約通り遊覧バス五台ハ整備を完了してしまった』と突っぱねられ泣き面に蜂の態で居るところ父兄側からは旅行準備をしてしまい生徒たちも喜んでいるのに急に取止めとは何事だと苦情を持ち込まれ対策に四苦八苦している、更に常磐交通ＫＫではバス旅行を許可しない教委石城出張所の態度は明らかに営業妨害だと憤がいし常務取締役芹沢重雄氏ら五名が二十二日同出張所に押かけ高杉行政係主事に理由を詰問する一方県教委事務局学校教育課宛に小中学生のバス旅行について電話で問合せるなど問題はこじれて常磐交通ＫＫでは県内四つの業者と協力してあくまでも斗い黒白をつける、場合によっては契約不履行による損害賠償を要求すると意気巻いて居り成行きが注目されている、なお修学旅行の許可申請は規定で出発の一週間前までに提出しなければならないことになって居り、二日前出したことは学校当局の手落ちでＰＴＡから鋭い批難が浴びせられている、以下は関係者の話である

岡部校長の話＝私は年度末の異動で藤原中から転任したばかりなので、くわしいことはわからないが父兄や生徒たちに大きな迷惑を掛けたことについて責任を感じている、バス会社との契約は私の知らないうちに三年生の学年主任大平武男教諭（三三）がしてしまったと云うことです、三年生の学年ＰＴＡを開いて相談した結果五月中旬に一泊二日の日程で日光へ汽車で行くことに決めた

大平教諭の話＝バス旅行についてはよくよく検討した結果必ず成果が挙ると云う確信がついたので一月ごろ貸切の予約をした校長には事後承諾の形で了解を得ようと思っていた、バス旅行が不許可になろうとは夢にも思っていなかった

常磐交通ＫＫ常務取締役芹沢重雄氏の話＝去る一月ごろ予約があったので他からの申込みを断り救急薬やラジオなどを積込んで整備していたのに出発の前日になって予約を解消され教委石城出張所からはバス旅行は生徒の健康管理上まずいと云うらく印を捺されたのでは黙っていられない、石城出張所の態度は明らかに営業妨害だ、県教委事務局学校教育課に問合せたところ『小中学生のバス旅行を禁止するような通達は出していない、石城出張所から磐崎中のバス旅行については平保健所に連絡した結果生徒の健康管理上まずいと云う話だったので不許可にした』と云う報告を受けていると云う返事のため平保健所へ問合せたところ『何も聞いてない』と云う返事だった、平保健所をダシに使って独断的にバス旅行を不許可にした石城出張所の態度は全く不可解だ、他にもバスの予約申込みをしている中学校が四、五校あるし昨年は上遠野中学校がバス利用で日光方面へ修学旅行している前例もある生徒たちの希望を満してやるためにも断乎として黒白をつける場合によっては損害賠償を要求するつもりだ

教委石城出張所高杉主事の話＝当出張所としては地教委や学校に対して指導助言を与える立場にあるので二泊三日の全コースをバス利用するのは考えものだと云っただけで不許可にしたわけではない、保健体育係の草野主事に相談したところ医師の話では大人でもバスで六時間、ハイヤーで八時間乗り続けると身体に悪影響があると云う話だったので承認を見合せたわけだ、営業を妨害するなどと云う考えは毛頭なかった、平保健所へは連絡していない

平保健所新妻次長の話＝バス旅行については教委石城出張所からは何の連絡も受けてない

県教委事務局学校教育課添田主事の話＝小中学生のバス旅行を禁止するような通達は出していない

石城出張所のバス券取上げ

常磐交通ＫＫでは石城出張所の態度は独断的だと憤慨従来同出張所に発行していた全区線無料の優待乗車証を取上げ今後の発行を停止した

病原未だ不明

水素に七二名が發熱

平保健所では二十七日小名浜町日本水素小名浜工場従業員の保菌調査を行ったが、寮生三百二十名中七十二名が可成り猛烈な熱病に罹っているのを発見、この奇怪な病状に早速菌検査と血液調査を行ったが三十日に至っても病名と原因が不明で本格的な調査を東京白土研究所及び福島衛生研究所に依頼することになった、この病状は三十八・九度位の熱を続け、腰痛、頭痛など二、三日で下熱するという不思議な病気である

菊地防疫課長談＝菌は雑菌で不明であり病名原因は判っていない、今のところ、ろ過性病態ではないかともみているが確定的でない、専門調査で病原が判明すれば善処したい

なお患者七十二名は殆んどが欠勤している

保菌者五名

戸部で隔離

内郷町領根戸部炭鉱では二十七日従業員家族など百七名の保菌検査を行ったところ次の赤痢保菌者五名が発生、三十日隔離した

小暮政雄（一四）鈴木道雄（四〇）遠藤はる（五二）海藤義勝（七〇）菊部ミツ（三二）

町民野球

一回戰の成績

小名浜野球協会主催の春期町民野球大会は昨二十九日午前九時三十分より小名浜第一中学校グランドに於て挙行された、従来協会所属のチームで比較的勝運に恵まれなかったチームが職場野球に転属したので参加チームも強豪の四チームでリーグ戦とした、第一回戦成績左の通り

薫会7Ａ—1新光、
北斗9—0日星
薫会17（コールド）0日星
北斗8—2新光

なお北斗—薫会、新光—日星戦は三日午前十時より行われる

妻子を捨て家出

事業の失敗で

江名町字南町七鮮魚商坂本和助さん（四五）の捜索願が二十八日家人から小名浜地区署へ出された、届出によると去る三月二十六日ごろ妻及び四名の子供たちを置去りに家出したもので事業の失敗を悲観したらしい、家出の際現金七万円を持って出ている

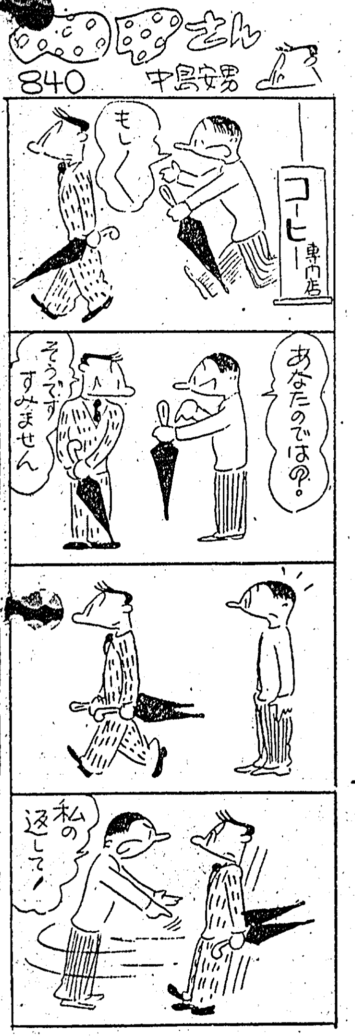
自由にご持参を

マンボオを放たらかし

美しい話

いくら魚の本場とは云え『魚の喰べたい人は自由にご持参下さい』と大きな魚を広場に放り出しておくと云う美しい話が小名浜にある

―この魚は最近三協大敷網でちょい〳〵獲れるマンボオで一番うまそうな中肉を大敷網の漁師たちが持って行くほかは魚市場前の岸壁に放り出しのまゝになっている、このマンボオは刺身や酢醤、味噌煮など中々乙な味を示すが何せ百貫以上もあり魚体の殆んどが食べられると云う代物なので漁師たちも食切れずよい加減にして投げ出して仕舞うわけ、この残りのマンボオは思い思いにハマの人達が三四百匁位に切出して食膳にのせているが中には海の中に魚肉を放り込んで遊んでいる子供もあると云う始末だ（写真は魚市場前に放り出してあるマンボオ）


さん
840
中島安男
もし〳〵
コーヒー専門店
あなたのでは？
そうです すみません
私の 返して！

港灣運送で争議展開

小名浜港湾運送会社労組（組合長鈴木五郎氏、組合員十五名）では港湾荷役従業員が一齊退職するから労働協約に基く退職金を支払えと要求宣言文などを発表して斗争を展開注目をひいている

同会社では事業が不振のため昨年十一月からそう長い間ではないと云う条件で傍系の丸浜運送店に従業員を振りむけていたがその後今月二十日の第一回団交で会社側はグレーン運転手三名を除いた労組員を解雇し丸浜運送店に籍を移すこと、退職金は労働協約通りに払えないなどを組合に申し渡した、このため組合側が硬化したので会社側では二十五日解雇を取消し従業員の席は港湾会社におき丸浜運送店に出向するかたちをとるが、たゞし両社の賃金差額月約二千円は港湾会社で負担しないなどを申し渡したが、組合側はこの回答に納得せずグレーン運転手三名を加えた労組員が一齊退職を決議したもの

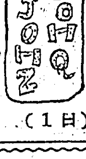
なお三十日午後から第二回団交が行われる予定

ナイロンの常識　ＰＲ

先ず洗濯は絹製品よりも簡単にでき普通の洗濯石鹸を使いぬるま湯で振り洗いかおしつけ洗いをいたします特に汚れたところは軽くブラシをおかけ下さい糊は必要ありませんオキシフルヤ晒粉を御使用になると生地を傷めますナイロンは非常に乾き易いものですから軽く振って水を切りしわを延ばしてお干しになればじきに乾きますそしてアイロンの必要もありません干し場所は戸外でも室内でも結構です特にアイロンをおかけになる場合は半乾きの時か又はさつと霧を吹いて湿りを与え必ず其の上に他の布を当てゝおかけ下さい　大黒屋ナイロン部

ダンス講習會

小名浜町公民館ではスクエアダンス講習会を三日午後一時より同館ホールで開く、講師は石城スクエアダンスサークル会員川崎昭三氏



（1日）

前七・三五　ラジオ談話室
後六・四五　のびゆく世代
後七・三〇　ラジオ娯楽室

這えばたて立てばあゆめよ

眼に入れても痛くないほど可愛いゝお子さん方へ季節向の最良の贈りものを取揃えました。つぶらなひとみ、真紅な口もとはこれらの贈りものでさらに愛らしさをますことでしょう

ロングケープ　五八〇円
デシンベビー服七五〇円
子供服　一〇〇円より

越

藤越　小名浜　平市

ピッタリとお気に召すことうけ合い!!

五札堂洋服店　平市大通り

眼科

明雲堂眼科醫院　新妻幸男

平市仲田町
ひかり座通り
電話669番

牛と豚肉　ハムとソーセージ

藤越　平電1282

いつも縫いよく美しい!!

ブラザーミシン

家庭用　職業用　工業用

代理店　石川ミシン商會　平市二丁目　電1232

大黒屋独得のＢＢ商品とは最善の品質最善の値段　ＢＥＳＴ・ＢＵＹ最善の御買徳品です

奉仕は潤に先行する

大黒屋が5月初夏に皆様へ贈る各店催物御案内

★大黒屋が更に仕入部販賣部火の玉の意氣を以て5月も又皆様の利益をお護り致し度いと存じます

新入社員５０名入社記念大奉仕…新入社員５０名入社記念と致しまして全店皆様へ大奉仕を提供!!
初夏の服地陳列發表會…トロピカルを始め初夏の服地を發表致します　（全店）
ホワイト生地奉仕大會…夏の必需品キヤラコを始めオール白生地最低値段發表　（全店）
赤ちやん用品陳列大會…オールベビー用品を發表致します　（平支店）
六大メーカーゆかた地發表會…磯涙　婦人倶樂部　主婦之友　主婦と生活　婦人生活　大黒ゆかた總陳列（本店）
晴雨兼用陳列發表會…特別御買徳品發表!!　３０萬圓が當る抽選券付大賣出し　（全店）
夏の肌着賣出し…オール肌着を特別大奉仕　（全店）
春のセーター特價賣出し…長袖セーター處分半袖特別大奉仕　（平支店）

連鎖店
金坂店
小名浜店
湯本第二店
湯本店
平支店
平本店

大黒屋

奉仕動機による経営

皆様の利益を護る店大黒屋独特のＢＢ商品が毎日店頭店内に発表されて居ります　御研究と御批判下さいませ